

令和8年度川越市職員採用試験（学芸員（日本美術史））

プレゼンテーション面接の課題等について

課題

「あなたのこれまでの実績や専門を生かした川越市で企画してみたい展覧会について」

1 面接試験について

プレゼンテーションの時間は10分以内とします。

また、プレゼンテーション後に引き続き個人面接を行います。

2 プレゼンテーション課題シートについて

(1) 作成例を参考に、A4判片面1枚（形式は自由）に課題をまとめ、エントリー時に提出してください。

(2) 面接時は、提出されたシートを印刷したものを面接官に配布します。

(3) カラーで印字されたものも白黒の印刷となりますので、あらかじめ御了承ください。

(4) 提出されたシートは第二次試験面接試験のみで使用します。第一次試験の結果には影響しません。

3 留意事項等

(1) 面接時に、面接官に資料を配布することはできません。

(2) 市で用意するものは、ホワイトボード1台のほか、ホワイトボードマーカー（黒・赤・青）、マグネットです。

(3) 必要に応じて、模造紙、写真等を持参しても構いません。

なお、パソコン、プロジェクター等の電子機器の使用は認めません。

# 作成例

学芸員（日本美術史）

P 9999

埼玉 太郎

「あなたのこれまでの実績や専門を生かした川越市で企画してみたい展覧会について」

職種、受験番号、氏名及びプレゼンテーション面接の課題は必ず記入してください。

●●●●、●●●●

パソコンで作成する場合は、文字の大きさを 12pt 以上にしてください。